



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社Rebase 上場取引所 東  
 コード番号 5138 URL <https://www.rebase.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)佐藤 海  
 問合せ先責任者 (役職名)ファイナンスディレクター(氏名)高橋 隆太 (TEL) 03-6271-4660  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	1,490	28.4	335	31.2	336	35.4	228	44.4
2023年3月期	1,160	30.4	255	20.7	248	17.7	158	13.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	49.67	46.46	26.7	26.4	22.5
2023年3月期	36.75	34.15	27.5	26.5	22.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

- (注) 1 当社は、2022年8月31日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純利益及び潜在株式調整後1株当たり純利益を算定しております。
- 2 当社は、2022年12月16日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年3月期の潜在株式調整後1株当たり純利益については、新規上場日から2023年3月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,466	970	66.2	210.68
2023年3月期	1,079	740	68.6	161.05

(参考) 自己資本 2024年3月期 970百万円 2023年3月期 740百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	374	△43	1	1,124
2023年3月期	221	△47	65	792

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,806	21.2	380	13.6	380	13.1	255	11.5	55.37

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	4,607,700 株	2023年3月期	4,600,000 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	42 株	2023年3月期	— 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	4,605,858 株	2023年3月期	4,312,876 株

(注) 当社は、2022年8月31日を効力発生日として普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を記載しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき記載しておりその達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は、今後様々な要因により予想とは異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2023年4月1日～2024年3月31日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の五類感染症移行により、行動制限が緩和されたことで経済社会活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復傾向が続きました。

一方で、長期化するロシアによるウクライナ侵攻や中東情勢の緊迫化といった地政学的緊張、原材料価格の高騰、円安の進行など、依然として、今後の動向や影響についての予測が困難な状況が続いており、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。

このような環境の中、当社のマッチングプラットフォーム事業である「インスタベース」に関連するシェアリングエコノミー市場におけるスペースシェア領域の市場規模は、2021年度3,564億円から2022年度3,797億円へ成長し、今後も中長期的に、継続的な成長が見込める予測となっております。(※)

当事業年度においては、テレワークやリモートワークのみならず、行動制限の緩和に伴い、大人数利用の各種イベント、個人によるパーティーの需要増に加えて、法人によるセミナー開催等、多様且つ多岐にわたり、空きスペースを利活用する需要が見られました。

このような状況下において、「インスタベース」では、WEBマーケティングの有効活用をはじめ、IoTサービスとの連携や、大手企業及び地方自治体とのアライアンスに継続的に取り組むとともに、カラオケ、メタバース、サウナといった、スペースカテゴリの拡充により、スペース利用による体験価値向上を図ることで、2023年11月に掲載数が30,000件を突破し、その後も継続的に拡大しております。

また、2023年11月には新サービスとなるコミュニティイベントサービス「TOIRO」をリリースいたしました。「TOIRO」を通じて、「インスタベース」において獲得してきた「場とコト」の需要に加えて「人とコト」の需要を喚起することで、場所を使う目的の上流から需要を創出していくことを目指しております。

以上の結果、当事業年度における売上高は1,490,080千円(前期比28.4%増)、営業利益は335,109千円(前期比31.2%増)、経常利益は336,468千円(前期比35.4%増)、当期純利益は228,784千円(前期比44.4%増)となりました。

※一般社団法人シェアリングエコノミー協会及び株式会社情報通信総合研究所の共同調査：

2022年1月「シェアリングエコノミー関連調査2021年度調査結果」、2023年1月「シェアリングエコノミー関連調査2022年度調査結果」

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における総資産は、前事業年度末と比較して386,416千円増加し、1,466,299千円となりました。これは主に、「インスタベース」の事業収益により現金及び預金が332,297千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当事業年度末における負債合計は、前事業年度末と比較して156,539千円増加し、495,570千円となりました。これは主に、「インスタベース」の事業拡大に伴うスペース掲載者への支払予定額増加により預り金が87,194千円増加したこと、未払金が40,224千円増加したこと、税引前当期純利益が増加したことに伴い未払法人税等が21,269千円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産合計は、前事業年度末と比較して229,876千円増加し、970,728千円となりました。これは主に、当期純利益の計上により利益剰余金が228,784千円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ332,297千円増加し、1,124,927千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、374,765千円(前期比152,958千円の増加)となりました。これは主として、税

引前当期純利益336,468千円、預り金の増加額87,194千円、未払金の増加額37,842千円及び法人税等の支払額94,341千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果として使用した資金は、43,559千円(前期比4,193千円の減少)となりました。これは主として、無形固定資産の取得による支出23,606千円及び有形固定資産の取得による支出17,501千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、1,090千円(前期比64,009千円の減少)となりました。これは主として、新株予約権の行使による株式の発行による収入1,155千円によるものです。

#### (4) 今後の見通し

当社は新たに「Where It Starts/ことのはじまり」というビジョンを掲げ、「Get Together/和をひろげる」をミッションとし、ミッションの達成に向けて、スピード感をもって進めていけるよう、ミッションドリブンで経営を行ってまいります。なお、2025年3月期の業績予想は、レンタルスペースのニーズが底堅い成長を続けていることを前提としております。

当社のマッチングプラットフォーム事業の「インスタベース」における売上高は、スペース掲載者からいただくスペース利用料に対する手数料収益であることから、スペース利用料の総額である「利用総額」を最重要指標とし、「利用総額」を最大化するために「利用数」「平均単価」「掲載スペース数」の最大化を中心に取り組みを行っております。

「利用数」の最大化のために、集客力の向上とCVR(予約転換率)の向上が重要と考え、WEBマーケティングやサービス認知の向上施策などによる集客力の最大化、UI/UXの改善やリピート利用の促進などによるCVR(予約転換率)の向上を図って参ります。また、「平均単価」の最大化のために、レンタルスペースの長時間利用、大人数利用、法人利用等の増加を中心に平均単価の引き上げを図って参ります。さらに、「掲載スペース数」の最大化のために、既存のスペースカテゴリにおける掲載スペース数の最大化、新たなスペースカテゴリの開拓や大手企業とのアライアンス拡大、レンタルスペースとしての空き家の利活用などにより掲載スペースの増加を図って参ります。

これらを成長戦略とし実行していくことで「インスタベース」の新たな付加価値を提供し、売上高の最大化を目指して参ります。

なお、業績予想は、本資料の発表日までに於いて当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は様々な要因により変動する可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	792,629	1,124,927
売掛金	91,951	111,435
貯蔵品	26	32
前払費用	33,095	39,760
その他	2,576	2,589
流動資産合計	920,279	1,278,745
固定資産		
有形固定資産		
建物	51,974	70,728
減価償却累計額	△10,778	△21,142
建物(純額)	41,195	49,586
工具、器具及び備品	17,223	22,545
減価償却累計額	△7,103	△11,461
工具、器具及び備品(純額)	10,120	11,083
有形固定資産合計	51,316	60,670
無形固定資産		
商標権	900	799
ソフトウェア	47,911	54,057
ソフトウェア仮勘定	1,286	4,324
無形固定資産合計	50,097	59,180
投資その他の資産		
長期前払費用	589	2,677
繰延税金資産	12,787	23,229
敷金及び保証金	44,812	41,795
投資その他の資産合計	58,188	67,702
固定資産合計	159,602	187,553
資産合計	1,079,882	1,466,299

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	66,349	106,574
未払費用	6,255	11,543
未払法人税等	58,951	80,220
未払消費税等	26,938	37,626
前受金	14,853	19,377
預り金	138,275	225,469
契約負債	5,570	10,356
前受収益	58	147
その他	21,777	-
流動負債合計	339,031	491,315
固定負債		
資産除去債務	-	4,254
固定負債合計	-	4,254
負債合計	339,031	495,570
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	167,390	167,967
資本剰余金		
資本準備金	167,140	167,717
資本剰余金合計	167,140	167,717
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	406,321	635,105
利益剰余金合計	406,321	635,105
自己株式	-	△62
株主資本合計	740,851	970,728
純資産合計	740,851	970,728
負債純資産合計	1,079,882	1,466,299

## (2) 損益計算書

	(単位：千円)	
	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,160,574	1,490,080
売上原価	24,776	57,809
売上総利益	1,135,798	1,432,271
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	182,050	265,072
役員報酬	64,710	80,087
給料及び手当	136,317	179,308
賞与	19,795	20,386
業務委託費	85,577	101,360
支払手数料	170,368	207,125
減価償却費	11,607	11,876
その他	210,026	231,943
販売費及び一般管理費合計	880,453	1,097,161
営業利益	255,344	335,109
営業外収益		
受取利息	5	8
返金辞退額	2	-
補助金収入	-	1,499
その他	1	151
営業外収益合計	9	1,659
営業外費用		
支払利息	19	-
コミットメントフィー	49	-
上場関連費用	6,704	-
支払手数料	-	301
営業外費用合計	6,773	301
経常利益	248,580	336,468
税引前当期純利益	248,580	336,468
法人税、住民税及び事業税	86,971	118,125
法人税等調整額	3,116	△10,442
法人税等合計	90,088	107,683
当期純利益	158,491	228,784



## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	82,750	82,500	82,500
当期変動額			
新株の発行	84,640	84,640	84,640
当期純利益	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-
当期変動額合計	84,640	84,640	84,640
当期末残高	167,390	167,140	167,140

	株主資本				純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
	繰越利益剰余金				
当期首残高	247,829	247,829	-	413,079	413,079
当期変動額					
新株の発行	-	-	-	169,280	169,280
当期純利益	158,491	158,491	-	158,491	158,491
自己株式の取得	-	-	-	-	-
当期変動額合計	158,491	158,491	-	327,771	327,771
当期末残高	406,321	406,321	-	740,851	740,851

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	167,390	167,140	167,140
当期変動額			
新株の発行	577	577	577
当期純利益	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-
当期変動額合計	577	577	577
当期末残高	167,967	167,717	167,717

	株主資本				純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
	繰越利益剰余金				
当期首残高	406,321	406,321	-	740,851	740,851
当期変動額					
新株の発行	-	-	-	1,155	1,155
当期純利益	228,784	228,784	-	228,784	228,784
自己株式の取得	-	-	△62	△62	△62
当期変動額合計	228,784	228,784	△62	229,876	229,876
当期末残高	635,105	635,105	△62	970,728	970,728

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	248,580	336,468
減価償却費	25,773	33,823
受取利息及び受取配当金	△5	△8
支払利息	19	-
上場関連費用	6,704	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,453	△19,483
未払金の増減額 (△は減少)	△23,876	37,842
預り金の増減額 (△は減少)	68,477	87,194
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△6,558	10,687
その他の資産の増減額 (△は増加)	△18,970	△7,830
その他の負債の増減額 (△は減少)	31,419	△9,593
小計	313,110	469,098
利息及び配当金の受取額	5	8
利息の支払額	△19	-
法人税等の支払額	△91,289	△94,341
営業活動によるキャッシュ・フロー	221,807	374,765
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
敷金及び保証金の回収による収入	816	3,000
敷金及び保証金の差入による支出	△816	△5,451
有形固定資産の取得による支出	△16,393	△17,501
無形固定資産の取得による支出	△31,359	△23,606
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,753	△43,559
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△12,470	-
長期借入金の返済による支出	△85,006	-
株式の発行による収入	169,280	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	1,155
上場関連費用の支出	△6,704	-
自己株式の取得による支出	-	△64
財務活動によるキャッシュ・フロー	65,099	1,090
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	239,153	332,297
現金及び現金同等物の期首残高	553,476	792,629
現金及び現金同等物の期末残高	792,629	1,124,927

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社の事業は、マッチングプラットフォーム事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	161円05銭	210円68銭
1株当たり当期純利益	36円75銭	49円67銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	34円15銭	46円46銭

- (注) 1. 当社は、2022年12月16日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2023年3月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
2. 当社は2022年8月31日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	158,491	228,784
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	158,491	228,784
普通株式の期中平均株式数(株)	4,312,876	4,605,858
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額	—	—
普通株式増加数(株)	328,433	318,400
(うち新株予約権(株))	(328,433)	(318,400)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。